

松九

松九会スローガン

友愛と連帯のもと
相互の親睦を深め
健康で意義ある人生を送ろう

会員数675人(2008年1月1日現在)



(チベット仏教の聖なる山) 中国・梅里雪山

新春に想う



松九会 会長
太田洋通

新春にあたり会員の皆様には
新たな夢に馳せられていること
と思います。

松九会も約七〇〇名弱の大所帯
となつて来ましたが、幹事さん
を初め地区世話人や、同好会の
お世話役の皆さんのお蔭で日々
充実して参りました。特に会報
委員の皆さんには会員相互の意
思疎通の場として大変ご苦勞を
いただいております。各々お世
話役の皆さんに感謝いたします。
さて、今年は松九会も十二年

目を迎えます。この間会社は大
きく変わり松下電器の事業改革
に伴いドメインごとの分社制と
なつて社名も変わりました。労
働組合も分社ごとに単組となり
全松下連合体となつて運営され
ています。

会社や、組合がどう変わろう
とも私たちが人生をかけて従事
した会社は一番愛着が有り大き
な心の支えでもあります。今後
益々の発展を祈つて止みません。
OB会も全松下として統合の
時期が来ると思いますが、今の
思いとしては永年に亘り会社で
苦樂を共にして、ある時は必死
の思いで仕事に没頭しお互い協
力して達成した喜び、失敗で沈
痛な思いをしたり、又ある時は
酒宴等で親しく酒をくみ交わす
等、思い出がいっぱいです。共
に限りない思い出を語りながら

新年の挨拶



松九会 副会長
井上 紘之

新年あけましておめでとうご
ざいます。

松九会会員の皆様にはつつが
なく平穏な新春をお迎えになら
れたことと拝察致します。早い
もので松九会も創立12年目を迎
えることになりました。会員数
も約700名になり、組織は拡

大の一途を辿っております。あ
と3年もすれば1000名とい
う大台に乗る見込みです。大所
帯になった松九会ではあります
が、運営に必要な人と資金は母
体であります会社と組合より多
大な助成をいただき、安定した
基盤を作っていたいただいておりま
す。組織としては過去11年の
中三代に亘る会長はじめ歴代の
地区幹事や世話人及び地区連絡
委員の皆様、及び同好会のお世
話役、更には会員担当のコミュニ
ケーションを一手に回つてい
ただいている方々のお蔭で松九
会創立の目的であります「友愛
と連帯のもと相互の親睦を深め

松九会を心の糧として第二の人
生に夢を馳せて頂き心身共に日々
健康であつて頂きたいものです。
会員皆様のご健勝を心から祈
念いたします。



健康で意義ある人生作り」に大
いに貢献できる体制を作ってい
ただいております。

松九会会員の平均年齢はまだ
62歳という若さです。松九会は、
今後共老いを感じさせない活発
さが継続できるよう会員の皆様
の会運営に対するご理解とご支
援、並びに参加をお願いする次
第です。

写真・福永政治(福岡/南東)

昨年、10月に訪れた雲南省とチベッ
ト自治区の境に位置する梅里雪山
は標高6,000mの山が13座あり、
中でも6,740mの主峰ワカカブ
峰は雲南省最高峰でチベット仏教
の聖地であり、現在も未踏峰です。

地区だより

福岡北東

平成19年度懇親会

12月10日、北東地区恒例の忘年懇親会を博多駅筑紫口のホテルセントラザプチサンクにおいて32名の参加者のもとに開催。冒頭、新会員の金子成彦さん、加来憲昭さんの紹介。二点目は、来年度の北東地区体制として、地区委員の山田重穂さんの後任として、小田清隆さんに参加者全員で推薦しました。三点目には、新会員の増加にもない連絡網の整備のため、E-mailの登録等のお願いをしました。続いて、松九会副会長の井上さんの乾杯で忘年懇親会にはいり、美味しい和、洋食料理とお酒を酌み交わしながら時を忘れて、健康や趣味等の話で楽しいひと時を過ごしました。

最後に磯田祐考さんの博多一本締めで、新しい年も元氣な姿での再会を楽しみに解散しました。



参加メンバー

福岡中

九州国立博物館見學と年末懇親会

12月11日14:00、太宰府の九州国立博物館に15名が参加。バックヤードツアーと常設展示場の

見学会を行いました。バックヤードツアーは普段は見られない文化財の修復・収蔵・調査などの状況を見学。文化財を保護する為の収蔵庫の空調・免震構造・耐火方法、3次元測定器など最新の機器を使つての調査には驚かされました。又、古文書の修復作業のビデオ説明では氣の遠くなるような根氣の要る作業に感心させられました。その後は4階の文化交流館を見学。説明を受けると、海の道・アジアの路として古くからの大陸との交流、九州・太宰府の歴史等が偲ばれ興味深い一時でした。夜6時からは大橋「やぶれかぶれ」で26名の方々の参加で年末懇親会を開催。最初に福田幹事より松九会の現状・今後の行事スケジュール・中地区の新規会員などの紹介があり、乾杯の後、皆様思い思いに近況などを時間の許す限り親しく語り合い、又来年の元氣な再会を期して万歳三唱で散会しました。（小野雄史）



国立博物館にて

福岡南

平成19年度年末懇親会

11月17日、18時から大橋の「やぶれかぶれ別館」にて年末懇親会を参加者30名で開催。まず赤司幹事の挨拶に続き、南地区前幹事の村上直人さんより



やぶれかぶれ別館にて

福岡西

平成19年度年末懇親会



出席者全員

12月11日、福岡西地区忘年懇親会を糸島郡志摩町の料亭『ふる里』にて会員25名で開催。松原幹事より、今年度の松九会活動経過のポイントを報告、また西地区の活動・会員動向報告と来年度の積極的な活動参加を呼びかけました。その後、新会員の古川雅幸さんより自己紹介と近況報告がありました。引き続き山形展俊さんの発声で乾杯し懇親会がスタート。玄界灘（自宅裏の海）での船釣り、登山、福岡の史跡探訪、家庭菜

園や健康情報の交換等この一年の多くの話題に花を咲かせました。会の後半からはカラオケも加わって盛会裡に終わりました。帰りのJR車中まで話題が続いておりました。（宮尾重治）

福岡南東

忘年会の開催

12月14日、博多駅横のホテルセントラザ地下のプチサンクで南東地区恒例のバイキング料理と飲み放題の忘年会を実施。新入会員を含めて34名の地区会員が参加し、美味しい料理とお酒に舌鼓を打ちながらお互いの近況を報告しあい、会員同士の懇親を深めていました。恒例のダーツゲームでは、賞品の年末ジャンボ宝くじやホテルランチ券の獲得を目指して真剣に取り組み、一喜一憂しながら大変な盛り上がりを見せて、最後に全員で万歳三唱と記念写真を撮影して会を終了しました。（福永攻治）



出席者全員

佐賀

平成19年度年末懇親会

12月15日、鳥栖光林飯店で年末懇親会を開催しました。今回は会社（佐賀事業場／中山参事・林田TM）、労組（佐賀支部／音成委員長）の幹部を招待し、総勢41名の賑やかな懇親会と

なりました。冒頭、羽根幹事の挨拶の後、中山参事からオフィスネットワーク事業の現況について話があり、参加者の殆んどが旧佐賀事業部の出身者であり熱心に話に聞き入りました。その後、新会員の紹介、同好会活動への参加を呼び掛けて、宴会に移りカラオケでは自慢の歌の披露や、久し振りに顔を合わす会員同士の話の輪がいくつにも広がり楽しい懇親会となりました。帰りは、高岡誠一さん手作りの竹細工を全員が土産に携えて家路につきました。（加藤進一郎）



出席者全員

熊本

第19回熊本地区懇親会

12月6日、玉名温泉白鷺荘別館にて熊本地区年末懇親会を会員35名と会社、組合幹部3名で総員38名にて開催。第一部は幹事より資料に基づき、松九会の動静や今後の行事予定などの説明。初参加及び新入会員の自己紹介を行いました。

第二部は、幹事から会社、組合幹部に対し松九会に対する日頃の協力に対しお礼を述べました。熊本（事）を代表して末成ODD総括より菊水の現況等の説明を受けました。初参加の愛甲さんの乾杯の音頭で宴会を開始。

今回は会社、組合幹部の参加で会員は現役時代に還って親しく和やかにお酒を酌み交わし美味しい料理を食べながら懐かしい話に花を咲かせて懇談する輪が見られました。また会員同士は久し振りの再会と新入会員及び初参加の人で盛り上がりました。宴会の途中からカラオケが入り大変盛り上がった雰囲気となり、宴会の最後は万歳三唱と記念撮影をして有意義な懇親会を盛況のうちに終了しました。



参加メンバー

宮崎

会社・組合幹部
ご招待懇親会

12月2日に会社・組合幹部をご招待しての年末懇親会を初めて開催、会員55名中27名が参加。今回は招待を快く受けていただいた佐伯専務、脇元支部長に参加していただきました。最初に、この1年の宮崎地区活動を振り返り、同好会活動に参加する会員の増加にともなつて、活動が定着してきているとの経過報告がありました。続いて会社・組合から今回の招待へのお礼と現況報告がなされ、大変厳しい環境下で懸命に努力されている様子を伺い知ることができました。次いで最長老の太田正孝さんの乾杯の発声で開宴。名物司会の

斉藤義勝さんの進行による恒例のゲーム大会ではアルコールも手伝って皆が大騒ぎ、楽しい時間が過ぎていきました。お互いに同じ職場での苦労話、再会を喜ぶ声、昔を懐かしんで弾む声、肩を叩いて激励する者など、久しぶりに会う人も多くいて、互いの近況を報告しあっていました。やがて招待客への激励の大きな拍手が宴会場に響き渡る中、意義ある懇親会が開きとなりました。

(杉村実)



思い出に残る懇親会でした

★ぎらり★

太田洋通&太門窯会員作品展
太田洋通さん 南東地区



作品展会場にて

10月25日から30日迄、ナショナルリビングショールーム福岡

で第1回太田洋通&太門窯会員作品展が開催されました。伝統的な唐津焼をはじめ創意工夫にあふれた創作陶器作品展です。現代的な建物と伝統的な創作窯陶器作品とのバランスが言い表せない雰囲気がかもし出された様な作品展になっていました。期間中大勢の人であふれ(延べ入場者500名以上)大盛況での作品展でした。第2回の作品展が期待されます。

(事務局)

私の健康法

中西政儀さん(佐賀地区)



会津西街道／大内宿にて

定年退職前に受診した人間ドックで「血糖値が上限ぎりぎり」との結果に対し、医師からの「運動が必要」との指導で、退職と同時にスポーツジム通いを始め3年が過ぎました。妻も食事には十分気を配ってくれておりましたが、昨年の検診で再び血糖値が上限ぎりぎりとなり、ジムでの運動内容を変更、新たな気持ちで取り組みを行い、今年の検診結果を心待ちにしているところです。毎日の適度な運動と趣味、そして時折の小旅行を計画し、充実した生活が出来るよう努めております。これからも焦らず、自分にあつた生活のリズムつくりと体力維持を心掛

けて行きたいと思っております。

「胃を全摘して」

森園利幸さん(福岡／西地区)



遊漁船で海釣りを楽しむ

私は、現役時代に胃のポリプを都度切除していましたが、5年前退職し、1年後の検診で検体のレベルが3→4になり、2004年2月に胃を全部摘出(ついでに胆嚢も切除)しました。術後は体重が75kgから55kgに減量し、食事は少量・高カロリーで1日3回と2

回程度の間食を摂り、栄養バランスと適度の運動を心がけ、現体重約58kg、ゴルフ・釣り

等人並みの生活ができる健康の大切さ、医食同源を体感する毎日です。胃の手術仲間で情報交換しませんか。

短信

中川明夫さん(佐賀地区)



休憩小屋が完成しました

中川さんご夫妻が、菜園の敷地内に「悠遊小屋」を建て

られました。小屋は山小屋風で、囲炉裏を囲み20人程が集えます。仲間の協力で5月に着工、暑さと戦いながら4ヵ月程を掛け9月に完成しました。発端は、菜園に「道具小屋兼休憩所を造りたい」との中川さんの思いに仲間から「山林の立木を提供しよう」との申し出があり実現。構造や資材の調達など随所に工夫や努力の跡が見られ、立木の伐採・搬出など初めて体験をされたご夫妻も大満足の様子、今後は「親睦の場に加え創作の場にしたい」と語っておられます。

(加藤進一郎)

地域活動に奮戦中

浜地和夫さん(福岡／西地区)



家庭菜園の中で

定年後一年半、生れ育った地元へ恩返しと思い、町内三役の会計を引受け、行事の企画やお祭り・懇親会等に参加しお世話活動をする共に新しい人脈を増やしています。又、先祖より引継いだ土地で家庭菜園、庭木の剪定や松九会の歩こう会、登山等に参加し、充実した毎日を過ごしています。来年は稲の収穫を計画しています。

同好会活動

ゴルフ(福岡)

第4回「ゴルフ」青空に白球飛ぶ

秋のゴルフシーズンに入り、福岡地区ゴルフコンペの第4回大会は10月4日、飯塚のJR内野カントリークラブで開催。好天に恵まれ総勢42名の気持ち良くそして元気に打ち出された白球が、フェアウエーのセンターめがけて飛んで行きま

す。途中、福岡のゴルフ場では珍しく日本鹿が姿を現すハプニングもあり、熱中するプレーも一息つく瞬間でした。

大会の結果はネット6アンダーを出された中山務さんが優勝、惜しくも同スコアながらハンディ差で今大会参加の中では最高齢で喜寿をむかえられた志田野さんが準優勝、実力者の原口さんが3位でした。

和やかな雰囲気の中、表彰式を行い次回の健闘を誓い、楽しい一日を終りました。

成績は次の通り

優勝：中山務

準優勝：志田野治朗

3位：原口融

(高取修式)



入賞者

登山(福岡)

田原山／大分

大分には面白い岩峰を持つ山が多い。田原山(別名鋸山)へ大分の元木政彦さんの案内で登った。暫くは杉林の中を歩くが25分で雲石に着く、一息入れて急

な杉林の中を上る。間もなく南尾根に着くと大きく展望が開けた。幸い天気もよく良い景色だが紅葉には物足りない感じである。ここから岩尾根の狭い道をとどり鎖場を登ると大観望に出る。狭い岩峰であるが周囲の景色を楽しんだ。この最高峰は八方岳だが狭いピークなのでそのまま通過し、狭い稜線で分散して、昼食。その後は岩の間に紅葉の始まった景色を楽しみながら下山した。仕上げはやつぱり温泉でした。大分に来たので青の洞門に寄って帰路に着いた。

(澤田眞次)



大観望にて

パッション

デジカメ年賀状セミナー

11月27日、春日寮にてデジカメ年賀状作成セミナーを開催。講師は福永政治さんにお願いし、操作ポイントを簡潔に使いやすく纏めた資料を準備して頂きました。25名の参加者は、いよいよ年賀状作成のシーズンが近づいてきたということで勉強にも熱が入りました。

まず年賀状を出す相手の住所録を作成しハガキの宛名書きの方法を学び、次に白紙のハガキに思い思いの背景を付け、素材集から来年の干支の「鼠」のイラストや写真・年賀の賀詞などを選んで貼り付け、それぞれに

個性のある見事な年賀状が出来上がりました。

引き続き自分の写真が入ったオリジナル名刺作りに取り組み、仕上げは各自持ち帰って勉強するということで16時過ぎに散会しました。

来年の年賀状は、例年と一味違った内容が期待できそうです。

(木村健二)



参加メンバー

ゴルフ 宮崎

第50回ゴルフ大会



参加メンバー

秋晴の候、天気ではないものの薄曇、風もなく暑くも寒くもなく絶好のゴルフ日和。参加者も久しぶりに12名と多く、プレー終了後の表彰式で、ドラコンホールは誰よりも飛んだ…、あの時のパターが入っていれば…一つひとつのプレーを振り返り、近況報告など懇談をしながら大いに盛り上がりました。

優勝は堺吉弘さん、準優勝は松本健治さんでした。賞品にゴ

ルフ場から米、会員の福岡秀美さんからは米や野菜が提供され、順位賞として表彰されました。

(佐々木勝美)

歩こう会 福岡

「鴻臚館」

その時代の海岸線を歩く!!



住吉神社にて

12月4日、一年間の総決算として「学ぶ」「歩く」「グルメ」を一度に行う「欲張り歩こう会」を実施しました。

1、学ぶ 読売新聞社の講堂で、福岡市教育委員会「鴻臚館」発掘責任者より、20年間に及ぶ発掘調査成果の内容を詳しく講演いただきました。

2、歩く 鴻臚館時代の博多湾は、我が九松周辺まで海が迫っていました。住吉神社に秘蔵されている「博多古図」には、汐原（現塩原）、蓑島（現美野島）、冷泉津などが記載されております。当日は鴻臚館跡展示館（平和台球場跡）から当時の海岸線に沿って忠実に歩き、特に住吉神社前の「神池」がその時代の海岸線であったことが実感できました。

3、グルメ 博多駅筑紫口の「の

んのこ」でふぐ刺し、なべ料理など美味しくいただき、最後は恒例の博多祝い唄と博多手一本でメました。参加者62名。歩行距離9km。

(野田弘信)

釣り 福岡

第2回釣り大会

平成19年度の第2回釣り大会を10月16日呼子の沖合に浮かぶ馬渡島周辺にて開催。総員15名が参加し雲一つ無い秋晴れの下、無心にウキだけを見つめる磯釣りを楽しみました。

早朝4時に集合し、今回こそは大漁の期待を胸に、出港地名護屋に向かい朝やけの光を受け、玄海灘の荒波に洗われる岩場に瀬上り後、グループ毎に大物魚を目標に釣りを開始。海に撒き餌のえびを投げ、自慢の仕掛けで釣り上げる、獲物は期待以上の内容でした。

100匹以上大釣りした方もいて、希望の大きさには少し不満の中、播重さん、入江さんは腕によりをかけての釣りの結果に満足のようにでした。玄海灘の大自然の中、潮風を十分に満喫し無事終了しました。

(立石征雄)



参加者一同（名護屋港にて）

テニス 福岡

テニスクラブ秋の合宿

今年もテニスクラブ恒例の合

宿が10月30日・31日の2日間、福岡市西区の飯盛山近くの西部運動公園で開催。今回は熊本地区から初参加の徳丸浩二さんを含めて13名の会員が2日間にわたり、トロフィーや豪華賞品を目指して熱戦を繰り広げ、接戦の末、1日目は福永政治さん、2日目は福田義弘さんが優勝しました。

夜はテニス会場から20分の千石の郷で宿泊し、懇親会では美味しい料理とお酒で大いに盛り上がり、歌あり、踊りありの楽しい宴会となりました。

(菅原国弘)



飯盛山を背景に記念撮影

山歩会 佐賀

雲仙普賢岳へ初の宿泊遠征

11月4日早朝11名が車2台に分乗し鳥栖を出発、一路長崎道を西へ、諫早ICを経て雲仙仁田峠へ到着。日曜日とあつて駐車場は満車状態。ロープウェイで妙見展望台へ、好天に恵まれ有明海越しに阿蘇や九州山地の山々、そして遙か霧島も望むことが出来た。

展望を楽しんだ後は妙見神社を経て紅葉茶屋へ。小休止の後急勾配を上りきって目的地の普賢岳頂上に到着。山頂では地元の観光協会主催の「雲仙ウォーク」が開催されており多くの登山者で賑わっていた。山頂の周辺は丁度紅葉が見ごろで、眼前に噴煙を上げ

る平成新山の溶岩ドームを見ながら昼食休憩をとる。風も殆ど無く全山紅葉の眺望を満喫した後下山。宿の雲仙休暇村の小宴会は、カラオケでの熱唱や今後の里山歩きに話が弾み宿泊遠征ならではの楽しいひと時を過ごすことができた。

(小林正勝)



妙見岳頂上にて

囲碁

第22回囲碁大会

11月13日、紅葉し始めた四王寺山麓にあるホテルグランティアで第22回松九会囲碁大会を開催しました。参加者は14名。盤面に石を下した後も石から指を離さない人や口で勝負する人、手振りや棋風も個性まるだしで終日熱き手談（囲碁を打つ事）を交し腕を競いました。結果は優勝は石内敏生さん、準優勝は渡辺巖さん。

(富永孜)



優勝決定戦

各クラブの行事情報

クラブ名	予 定 行 事	連 絡 先
登 山	1/12 戸上山／北九州 2月中 行 藤山～落水の滝／宮崎 3/22 ★鷹取山／佐賀	藤 哲夫 092-566-0871
歩こう会	2/5 長崎街道(パート5)を歩く (直方～小竹～飯塚宿)	野田 弘信 092-566-6134
テニス	1/30 ブライトTC 2/27 ブライトTC 3/26 松原運動公園	佐藤 直之 092-565-2378
カメラ	1/18 例会 2/9 冬の撮影会 3/21 例会	柴田 恭輔 092-807-1819
パソコン	1/22 パソコン裏技(春日寮) 3/25 インターネットⅡ(サンレイクサヤ)	木村 健一 092-573-0210
生涯学習	1/16 シネマ講座	松九会事務局 092-512-9592

会員の動き

(会員やご家族からのご辞退申し出を除き掲載します)

■お祝い申し上げます

〔古希〕昭和12年生まれ

横田幸雄	(福岡／西)	12	2
角 勇賢	(福岡／中)	1	1
八尋利幸	(福岡／北東)	1	8
寺山邦彦	(福岡／西)	1	15
【金婚】			
廣永 実	(福岡／中)	1	11

■新しく入会されました

11月	中野真二	(パナソニック宮崎)宮崎
	瀬戸口勝美	(松下電工城島)福岡／南
	鈴木幸生	(オフィスネットワーク)熊本
	松尾修身	(品質保証統括グループ)佐賀
	藤本光喜	(ホームネットワーク)熊本
	岩崎一郎	(経営品質推進本部)福岡／南
12月	日名子季俊	(営業統括グループ)福岡／南
	坂口末男	(オフィスネットワーク)福岡／北東
	大曲尚之	(ホームネットワーク)福岡／南東
	江頭和美	(総務オフィスサービス)福岡／南
	但田隆治	(パナソニック宮崎)宮崎
	柏田秋穂	(パナソニック宮崎)宮崎
	梶谷広澄	(パナソニック宮崎)宮崎
	松永国弘	(パナソニック宮崎)宮崎